

生命地域再生コーディネーターコース 募集要項



時代があなたを求めている

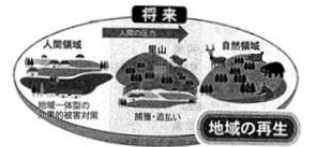
地域を元気にする緑の下の力持ち

都市でも農山漁村でもコミュニティの崩壊や「限界集落化」が進んでいます。こうした地域の再生を生物多様性を豊かに、住民が主役になってすすめていくためにはつなぎ手（コーディネーター）が必要です。

コーディネーターの役割は、異なる立場や年齢を超えた地域の結びつきをつくり、持続可能な地域づくりのビジョンに沿ってつないでいくことです。地域再生の現場で具体的にを行うことは次のような働きです。

- ①よく聴く:住民一人ひとりの願いや思いを引き出し、ていねいに聴いて受けとめる
- ②質問して引き出す:聴いたことにさらに質問を加えてより深く聴き出す
- ③聴き出した内容をつないだり、形にする手伝いをする:「ああそういうふうにしたいのか」ということがわかったら、それをいっしょにやってくれそうな人・団体につないだり、思いを形にするお手伝いをする
- ④事業やプロジェクトのプロデュースをする:地域経済の再生も重要な課題になる。地域の資源や人、風土を活かしたビジネスのプロデュース、プロモートを行う(例えば、都市農山漁村交流や里山保全、グリーンツーリズムの事業化など)

このコースを修了した後の進路としては、過疎集落の支援を行っている「集落支援員」や「地域おこし協力隊」などに応募する、自治体がつくる生物多様性保全の地域戦略や、市民・行政・企業の協働の保全計画づくりの支援をする、コミュニティ主体のケアや相互扶助の仕組みづくりなどをコーディネートする、学校や社会教育での持続可能な地域づくりのための人づくり（ESD: Education for Sustainable Development）を推進するなどさまざまな仕事を担っていくことができます。



「生命地域再生コーディネーターコース」7月～12月まで 全24回開催!

※ 本コースは「コーディネーションの基本(座学)&都市OJT(東京近郊)」<カリキュラムA>と「ツーリズムの企画・運営(座学)&農山漁村OJT(千葉県・富津・金谷地区)」<カリキュラムB>の2本柱で構成されています。選択制ではありません。

◆講師

【カリキュラムA】森 良（もり りょう・NPO法人エコ・コミュニケーションセンター代表）

学びと参加をつなぐコーディネーター。NPO法人エコ・コミュニケーションセンター代表。「持続可能な開発のための教育の10年」推進会議(ESD-J)理事(地域ネットワークプロジェクトリーダー)。子どもたちの自然教室のボランティアリーダーを10年、環境教育・環境まちづくり・市民参加を応援するNPO活動を18年実践してきた。これからは日本とアジア地域でのコーディネーター育成に力を注ぐ。<連絡先> ngo-ecom@gaea.ocn.ne.jp

【カリキュラムB】豊島大輝（とよしま たいき ホリスティックサポート代表）

タラソテラピースパの老舗、テルムマランのセラピストとして、西洋流の湯治法など、転地療法についての知識を深める。その後、伊豆の高級旅館グループ「石亭」入社。営業部責任者とスパ事業責任者を兼任後、独立する。現在は経験を活かして、全国各地で地域資源を活用したウェルネスツーリズム、グリーンツーリズムなどを開発、開催しツーリズムを通じた地域再生コーディネート事業に関わっている。また、セミナー講師としてもニューツーリズムの普及活動を積極的に行っている。<連絡先> beauty_journey@mail.goo.ne.jp

◆カリキュラム

		座学 19:00~21:00	OJT 土日
7月	4(月)	安房鴨川のグリーンツーリズム	
	9(土)		田んぼの整備 & 草刈り
	10(日)		
	19(火)	コーディネーターの役割と 基本スキル①ファシリテーション	
	24(日)		<座学&フィールドワーク> 高島平地域の特徴と課題
8月	2(火)	健康・癒し系のツーリズム	
	6(土)		オーガニックガーデンくるみの木
	7(日)		
	22(火)	コーディネーターの役割と 基本スキル②コーディネーション	
	28(日)		午前:赤塚公園雑木林プロジェクト 午後:高島平コミュニティプロジェクト
9月	5(月)	ビジョン・ミッションを作る①	
	11(日)		午前:赤塚公園雑木林プロジェクト 午後:高島平コミュニティプロジェクト
	19(月)	ツーリズムの拠点整備	
	24(土)		金谷の古民家再生プロジェクト
	25(日)		
10月	10(月)	ビジョン・ミッションを作る②	
	16(日)		午前:赤塚公園雑木林プロジェクト 午後:高島平コミュニティプロジェクト
	25(火)	ツーリズムのプランニング	
	30(日)		アースデイマーケット (代々木) 出店
11月	7(月)	効果的なプレゼンテーション	
	12(土)		ツーリズムのプランニング
	13(日)		
	21(月)	コーディネーションの プランニング①	
	27(日)		午前:赤塚公園雑木林プロジェクト 午後:高島平コミュニティプロジェクト
12月	5(月)	プランニングの発表・検討	
	10(土)		モニターツアーの実施
	11(日)		
	20(火)	コーディネーションの プランニング②	
	25(日)		プランニングの発表・検討

★ コースの特徴

- ECOMの座学とフィールドワーク
- 現場フォローアップ

□ : カリキュラム A

コーディネーションの基本(座学) &
都市 OJT (東京近郊)

■ : カリキュラム B

ツーリズムの企画・運営(座学) &
農山村 OJT (千葉県・富津・金谷地区)

※ 座学の会場

カリキュラム A : 池袋駅近郊
カリキュラム B : 東京駅近郊

※ OJTの内容によっては現地で宿泊を伴う場合があります。

※ 交通費・宿泊費は、参加者の負担となります。

※ カリキュラム B の「古民家再生プロジェクト」で再生を行った古民家は、コース修了後も活性化資源として関わっていくことが可能です。

※ コース全体を通して7割以上出席をしていただいた方には、修了証を発行します。

◆参加費 入学金 1万円 (学生 5000円) のみ

※ この事業は地球環境基金の助成を受けています

◆説明会 6月23日(木) 19:00~21:00

がんばれ子供村 4F 研修室

(池袋駅より徒歩 10分/ 東京メトロ雑司が谷駅 1番出口/ 都電荒川線鬼子母神前駅 徒歩 7分/ 都電荒川線雑司が谷駅 徒歩 10分 地図:<http://www.kodomomura.com/access.html>)

◆応募方法 6月28日(火) までにメール、FAX、郵送等で以下の書類を提出してください。

- ①応募動機(400字以内) ②履歴書

◆選考 【一次】書類選考

- 【二次】面接
【決定通知】

すべてメール・電話等で連絡します。

◆お申込み・お問合せ

NPO 法人 エコ・コミュニケーションセンター

〒171-0021

東京都豊島区西池袋 2-1-13 目白ハウス 3E 号室

(地図: <http://www12.ocn.ne.jp/~ecom/map.html>)

TEL : 03-5957-1301 / FAX : 03-5957-1305

E-mail : ngo-ecom@gaea.ocn.ne.jp